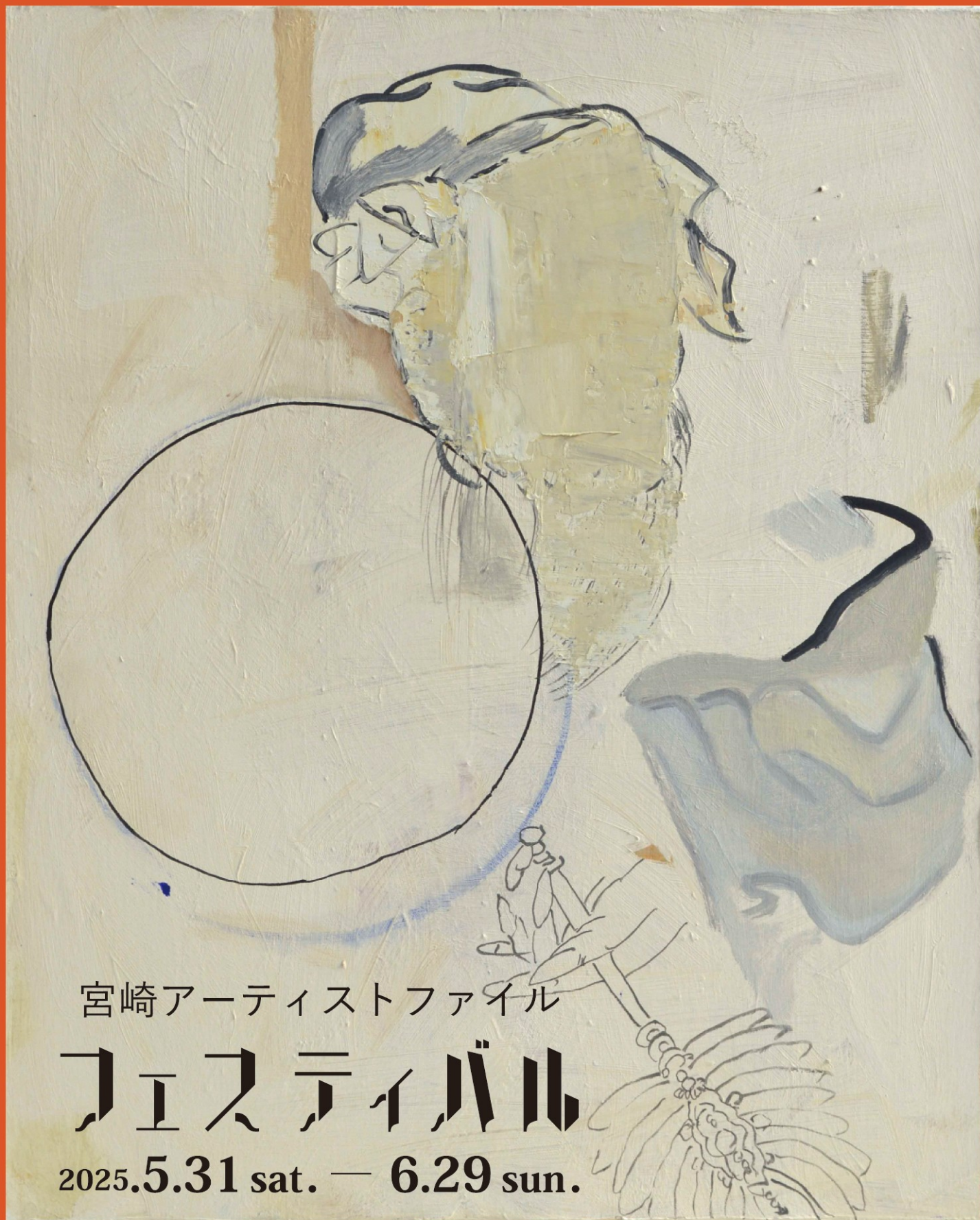




宮崎アーティストファイル
フェスティバル
2025.5.31 sat. — 6.29 sun.

開館時間 | 10:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 | 月曜日（祝日は除く） 祝日の翌日（土日は除く）

主催 | 高鍋町美術館・高鍋町教育委員会・高鍋町

後援 | 宮崎日日新聞社・MRT 宮崎放送・UMK テレビ宮崎・エフエム宮崎

観覧料 | 大人 500円（400円）

小中高生・高齢者・障がい者 250円（200円）

※本料金に常設展「和様の美～日本の美のゆくえ～」観覧料を含む。（ ）内は20名以上の団体料金またはJAF会員証をご提示の方。高齢者は70歳以上。障がい者は障がい者手帳所持者とその介護者1名まで。未就学児と高鍋町在住または高鍋町内の学校に在籍する小中高生および特別支援学校生は無料。

宮崎アーティストファイル フェスティバル

MIYAZAKI ARTIST FILE EXHIBITION

宮崎アーティストファイルは、宮崎の若手アーティストを中心にファイリング（分類・整理）し、ある視点での鑑賞を提供するシリーズ企画です。本展では作品を選定・収集・展示し、そこから見える現代性に着目します。7回目となる今回は、フェスティバルと題して、民俗性や土着性を表現に取り入れるアーティストに注目します。現代は多様な手法や新しい情報を容易に入手できる状況にあります。しかし一方で、国内外の文化的特性や祭事、祈禱、儀礼などの古くから伝わる伝承を見直し、再構築する機運が高まっている一面もあります。現代を生きるアーティストたちは、それらをどのように融合させ表現しているのでしょうか。時間や場所が紡いできたものと作家性が織りなす表現を、どうぞお楽しみください。

GUEST ARTIST

毎回、九州を拠点に活躍するアーティスト1名を招いて、作品を展示します。



ゲストアーティスト
生島 国宜
IXIMA KUNIYOSI

1980年 大分県生まれ
武蔵野美術大学油絵学科卒業
東臼杵郡椎葉村在住

白く広大な半透明の素材で造られた美術館でたまたま逢ったMさんは鬼のような形相だったが話すといつも通り優しくかった(2022年)



大隣 美香
OOTONARI MIKA

1984年 日向市生まれ
県立佐土原高等学校産業デザイン科卒業
日向市在住

クモ(インスパイアシアターより)(2023年)



猫鐺(びょうはく)(2023年)
撮影: 深井純

杉原 木三
SUGIHARA MOKUZO

1980年 宮崎市生まれ
東京藝術大学大学院美術研究科修了
東諸郡郡綾町在住



しめ縄「界」(2025年)
撮影: 川上まゆこ

甲斐 陽一郎
KAI YUICHIROU

1979年 西臼杵郡五ヶ瀬町生まれ
西臼杵郡日之影町在住



女性(2021年頃)

淵上 雅昭
FUCHIGAMI MASAOKI

1975年 東諸郡郡綾町生まれ
2024年までつよし学園(日南市)に所属
東諸郡郡国富町在住

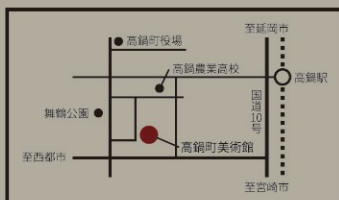


高鍋町美術館 TAKANABE MUSEUM OF ART

宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋 6916 番地 1
TEL.0983-23-8887 FAX.0983-23-8890

交通案内

- タクシー
JR高鍋駅から約10分
- バス
JR高鍋駅から宮崎交通バス「一丁田經由西都行き」で「舞鶴公園前」下車徒歩3分または、「蓼崎」下車徒歩1分



ソノバニチョ 初期型 Triangle
後光が指す扉(2021年)

ミジンコ ユカ
MIJINKO YUKA

1985年 都城市生まれ
長崎県立大学流通学科卒業
北諸郡郡三股町在住

